

3. 財務状況

[学校法人 年木学園]

資金収支計算書

(単位:円)

科 目	平成27年度	平成26年度	前年比較	前年比
学生生徒等納付金収入	15,477,821	13,284,524	2,193,297	16.51%
手数料収入	0	0	0	0.00%
寄付金収入	0	0	0	0.00%
補助金収入	36,050,000	37,870,600	△ 1,820,600	-4.81%
資産運用収入	101,611	163,117	△ 61,506	-37.71%
資産売却収入	0	0	0	0.00%
事業収入	6,595,070	5,779,574	815,496	14.11%
雑収入	1,501,864	1,033,070	468,794	45.38%
借入金等収入	0	7,400,000	△ 7,400,000	-100.00%
前受金収入	1,950,000	2,150,000	△ 200,000	-9.30%
その他の収入	16,874,269	25,445,638	△ 8,571,369	-33.69%
資金収入調整勘定	△ 2,899,170	△ 2,012,040	△ 887,130	44.09%
前年度繰越支払資金	10,383,035	7,568,400	2,814,635	37.19%
収入の部合計	86,034,500	98,682,883	△ 12,648,383	-12.82%
人件費支出	40,396,260	41,365,659	△ 969,399	-2.34%
教育研究経費支出	6,339,517	6,890,800	△ 551,283	-8.00%
管理経費支出	6,634,895	6,834,406	△ 199,511	-2.92%
借入金等利息支出	0	0	0	0.00%
借入金等返済支出	0	7,400,000	△ 7,400,000	-100.00%
施設関係支出	0	0	0	0.00%
設備関係支出	231,100	0	231,100	0.00%
資産運用支出	0	0	0	0.00%
その他の支出	17,421,084	26,021,023	△ 8,599,939	-33.05%
資金支出調整勘定	△ 749,170	△ 212,040	△ 537,130	253.32%
次年度繰越支払資金	15,760,814	10,383,035	5,377,779	51.79%
支出の部合計	86,034,500	98,682,883	△ 12,648,383	-12.82%

消費収支計算書

(単位:円)

科 目	平成27年度	平成26年度	前年比較	前年比
学生生徒等納付金	15,477,821	13,284,524	2,193,297	16.51%
手数料	0	0	0	0.00%
寄付金	0	0	0	0.00%
補助金	36,050,000	37,870,600	△ 1,820,600	-4.81%
資産運用収入	101,611	163,117	△ 61,506	-37.71%
資産売却差額	0	0	0	0.00%
事業収入	6,595,070	5,779,574	815,496	14.11%
雑収入	1,501,864	1,033,070	468,794	45.38%
帰属収入合計	59,726,366	58,130,885	1,595,481	2.74%
基本金組入額合計	0	0	0	0.00%
消費収入の部合計	59,726,366	58,130,885	1,595,481	2.74%
人件費	40,396,260	41,365,659	△ 969,399	-2.34%
教育研究経費	8,365,140	8,916,427	△ 551,287	-6.18%
管理経費	6,937,165	8,190,026	△ 1,252,861	-15.30%
借入金等利息	0	0	0	0.00%
資産処分差額	1	0	1	0.00%
徴収不能額	0	0	0	0.00%
消費支出の部合計	55,698,566	58,472,112	△ 2,773,546	-4.74%
帰属収支差額	4,027,800	△ 341,227	4,369,027	-1280.39%
帰属収支差額比率	6.74%	-0.59%	7.33%	-1248.86%
人件費比率	67.64%	71.16%	-3.52%	-4.95%

判定の目安

※ 経営状況 : 帰属収支差額比率 = (帰属収入 - 消費支出) / 帰属収入
この数値がプラスで大きくなるほど自己資金は充実されていることとなり、経営に余裕があるものとみなすことができる。この数値がプラスの範囲内で、基本金組入額が収まっていれば、当年度の消費収支差額は収入超過を示す。
マイナスが大きくなるほど、経営は厳しく資金繰りに注視する必要がある。
平成25年度の全国平均は8.0% (大阪府7.4%)

※ 支出の構成 : 人件費比率 = 人件費 / 帰属収入
人件費は消費支出の中で最大の部分を占め、この比率が高くなると収支の悪化を招きやすい。ゆえに数値は低い方が良いが、園児数・クラス数等を考慮して判断する必要がある。

貸借対照表

(単位:円)

資 産 の 部				
科 目	平成27年度	平成26年度	前年比較	前年比
固定資産	199,939,315	202,036,109	△ 2,096,794	-1.04%
流動資産	16,509,984	10,605,365	5,904,619	55.68%
資産の部合計	216,449,299	212,641,474	3,807,825	1.79%
負 債 の 部				
科 目	平成27年度	平成26年度	前年比較	前年比
固定負債	0	0	0	0.00%
流動負債	18,329,157	18,549,132	△ 219,975	-1.19%
負債の部合計	18,329,157	18,549,132	△ 219,975	-1.19%
基 本 金 の 部				
科 目	平成27年度	平成26年度	前年比較	前年比
第1号基本金	267,286,647	267,486,747	△ 200,100	-0.07%
第2号基本金	0	0	0	0.00%
第3号基本金	0	0	0	0.00%
第4号基本金	0	0	0	0.00%
基本金の部合計	267,286,647	267,486,747	△ 200,100	-0.07%
消 費 収 支 差 額 の 部				
科 目	平成27年度	平成26年度	前年比較	前年比
翌年度繰越消費収入(支出)超過額	△ 69,166,505	△ 73,394,405	4,227,900	-5.76%
消費収支差額の部合計	△ 69,166,505	△ 73,394,405	4,227,900	-5.76%
科 目	平成27年度	平成26年度	前年比較	前年比
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	216,449,299	212,641,474	3,807,825	1.79%

財産目録

(単位:円)

1. 資産総額	216,449,299
I 固定資産	199,939,315
II 流動資産	16,509,984
2. 負債総額	18,329,157
I 固定負債	0
II 流動負債	18,329,157
3. 正味財産	198,120,142